



国際交流のひろば

留学生等の交通安全教室

7月6日(金) 12時00分から人104において、交通安全教室を実施しました。今年度1回目の交通安全教室では、自転車の交通ルールや道路での乗り方などについて学びました。

押木留学生支援専門部会長から実際に起こった事故の様子や気を付けるべき点などのお話があり、留学生は真剣な様子で聞いていました。

10月に上越警察署員をお招きし、秋の交通安全教室を開催する予定です。



国際交流七夕茶会

7月12日(木) 19時15分から大学会館第2集会室において、本学茶道クラブの国際交流七夕茶会に留学生が招待されました。郭可心さんから感想文を寄せてもらいました。



特別聴講学生 郭 可心(中国)

留学生のみんなと一緒に、茶道部が行った七夕茶会に参加しました。最初に先生たちが、お茶の歴史、茶碗の模様や飲み方などについて親切に説明しました。とてもいい勉強になりました。せっかくなので、みんなは紫陽花と似ている美味しいお菓子を食べて温かいお茶を飲みながら、色々話しました。留学生の孟さんと王さんは茶道部の部員として、複雑な手前をして本当に素晴らしいと思います。最後にみんなが自分の願いを紙に書き、笹の枝にかけました。日本へ来て初めての茶会ですから、忘れられない思い出になりました。

奨学金説明会

7月19日(木) 12時から人105において、私費外国人留学生を対象にした平成31年度各種奨学金に関する説明会を行いました。

学業・人物ともに優秀であり、経済的援助を必要とする外国人留学生に対し、修学を支援することを目的とした「ロータリー米山記念奨学金」「平和中島財団奨学金」等の募集や詳細について近藤留学生支援専門部会委員から、応募の仕方等について国際交流チーム主査から説明がありました。



留学説明会



7月26日(木)12時から音204において、日本人学生を対象に本学と協定を締結している海外の大学についての情報提供を目的とした留学説明会を開催しました。今回はカレル大学に留学していた家崎萌さんからの留学体験発表もあり、参加学生は留学をより身近に感じることができました。

また、「JASSO海外留学支援制度(協定派遣)」「トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラム」などの奨学金制度についても説明がありました。

カレル大学への派遣留学生の留学レポート

平成29年10月～30年7月まで、本学協定校であるチェコのカレル大学へ留学した家崎 萌さんから留学レポートが届きました。

美術コース 大学院2年 家崎萌

約9ヶ月半、カレル大学の交換留学生としてチェコ共和国プラハで勉強する貴重な機会をいただきました。プラハは中世からゴシック、アールヌーボーと歴史的な建築が市内によく残っている美しい街並みが有名です。世界で最も古い大学の一つであるカレル大学にはヨーロッパ中からたくさんの学生が交換留学生として来ていて、英語を中心にしたコミュニケーションの中でも、様々な文化背景の学生と接することができました。大学では美術教育コースの授業を中心に参加し、コンセプトについてのディスカッションなどに学生が積極的に発言する姿勢など日本との違いも感じました。



ヴィシェフラッドからのプラハの街

夏休みの宿題教室・勉強会

7月28日(土)9時30分から12時まで、人213、214、215において、夏休みの宿題教室を実施しました。これは、平成30年度「外国につながる子どもたち」への修学支援事業によるもので、上越地域在住の外国につながる子どもたちを対象に学習支援を行うものです。外国人留学生及び日本人学生14名が支援者として参加し、児童生徒13名が持参した夏休みの宿題の中で、一人では取り組むことが難しい部分を中心にサポートしました。

また同日、13時から16時まで、人205において、夏の勉強会「多様性を持って日本で生きるとは?—映画『HAFU』& Caféで語ろう—」を開催しました。第1部は『HAFU ハーフ』の映画上映会を行い、第2部は当事者である高校生と教職志望の大学生、多くの保護者に接してこられた研究者の方をゲストにお招きし、トークセッションを行いました。学外含め、第1部は37名、第2部は35名が勉強会に参加しました。



発行・お問い合わせ先

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地 上越教育大学 国際交流推進センター「国際交流のひろば」
Tel:025-521-3666 (研究連携課 国際交流チーム)